



受益者負担の
集団検診を

千葉 久美子さん
(あすみ野)

一昨年から、基本健康審査が個別になりましたね。いつでも行けるので非常に便利と感じた人もたくさんいたでしょうが、私のようにいつでも行けるからダラダラと先のばしにして、行きそびれてしまうという人も多くいるのではないのでしょうか？

村の財政もきびしい時ですので多少の負担は止むを得ないのですが、眼底検査が無くなったのは非常に残念です。



健康・福祉の充実

(千円以下切り捨て)

「元気に暮らせるまちをつくります」

- 予防接種事業…………… 6,624 万円
- 国民健康保険事業…………… 34 億 8,198 万円
- 高齢者・障害者住宅改造費助成事業…………… 600 万円
- 障害児タイムケア事業…………… 384 万円
- 障害福祉サービス費支給事業…………… 1 億 775 万円
- 緊急通報体制等整備事業…………… 574 万円
- 滝沢相の沢温泉管理運営事業…………… 5,667 万円
- 老人保健事業…………… 30 億 5,292 万円
- 地域介護予防活動支援事業…………… 270 万円
(寝たきり予防対策事業)

「子育てしやすいまちをつくります」

- 妊産婦・乳幼児医療費給付事業…………… 1 億 873 万円
- 放課後児童健全育成事業…………… 5,209 万円
- 民間保育所児童運営委託事業…………… 11 億 2,300 万円
- 児童手当給付事業…………… 3 億 9,366 万円
- 次世代育成支援対策事業…………… 7,118 万円

- 問** 緊急通報整備事業の内容は。
- 答** ひとり暮らしの高齢者が通報装置を押すと、依頼している業者に通報が入り、その内容により協力員の方および消防署へ連絡がいく仕組みです。
- 問** 高齢者等相談支援事業の内容は。
- 答** 社会福祉協議会へ委託し、毎週火曜日に民生委員が相談にあたり、その内容により協力員の方および消防署へ連絡がいく仕組みです。
- 問** 放課後児童クラブから帰宅までの監視体制は。
- 答** 相談または苦情を受ける時があり、その場合、対象の児童クラブに対しその都度フックスなどで指導しています。
- 問** 患者輸送車運行事業の内容は。
- 答** 週に1回姥屋敷、柳沢地区を運行しているもので通年実施しています。
- 問** 健康審査の受診率も下がっており、予防事業が後退しているのは。
- 答** 基本検診を個別化したことにより受診率は低下しましたが、17年度は全地区に出向きながら説明会を行い、すべての自治会でふえている状況です。

質疑
ここが知りたい

18年度予算総括

- 問** 第5次総合計画が1年を経過し、これをふまえ18年度予算編成したと思うが、住民から見た場合どのように評価すればよいのか。
- 答** めざそう値をみんなで共有し、そこに近づけるために資源を投資します。そして毎年定観測を行いながら「めざそう値」の推移を見極めた上で、次年度の予算算として人事などの資源を配分することになります。
- 問** 歳出の削減も限界に近づいている中、自主財源の確保のためにも今まで以上に企業誘致に力を入れる必要があると思うがいかがか。
- 答** 歳入の拡大、産業の拡大に向けては短期、中期、長期ごとのテーマに分け、企業の求める用地の分析、情報収集、土地利用計画など戦略的に取り組んでいきます。